

キャラクター名
ルイス・ミュラー

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ブラックドッグ		ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	16	性別	男
覚醒	素体	衝動	殺戮	初期侵食率	38	%
出自	義理の両親	経験	裏切られた	邂逅	秘密	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	0	0		1	4	行動値	11
感覚	3	1	0		1	5	(非装備時)	11
精神	1	0	0			1	戦闘移動	16
社会	1	0	0			1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	5		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
データブレイン	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
山田司英里	P 誠意	N 嫌悪		
黒谷リア	P 友情	N 敵愾心		
先生(素体を管理する研究者)	P 信頼	N 侮蔑		
シナリオロイス	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ハンドレッドガンズ	5	3	マイナー	至近	自身	-	-	
効果: 射撃戦用の武器を制作								
コンセントレイト(モルフェウス)	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-lv(下限7)								
カスタマイズ	2	2	メジャー	武器	-	射撃	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた判定のダイスを+lv個する								
クリスタライズ	2	4	メジャー	-	-	シンドローム	100	
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力を+LV×3し、対象の装甲値を無視してダメージを算出する。このエフェクトは1シナリオに3回まで。								
魔弾の悪魔	2	4	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果: 射撃判定を行った直後に使用する。その判定を達成値+10する。このエフェクトは1シナリオにLV回まで使用できる。								
ハードワイヤード	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 専用アイテムをLV個選択し、常備化出来る。侵蝕率基本+4。データブレイン採用								
加速装置	1	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: そのラウンド間、行動値を+LV×4する。								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「コードF-398356 固有名Rui。ここではルイス・ミュラーと名乗っている。……………君に気安く呼ばれる筋合いはないよ。新人なら新人らしく、もっと先輩を敬うべきではないかい？」

素体番号500系Fシリーズの中でも特に優秀な素体として残っているのがF-398356である。一見高飛車で傲慢のようにも見えるが、自分の成果の足元には失敗の残骸が山積みになっている事を知っている。だからこそ成功例である自分が誰よりも強く賢く、優秀でなくてはならないと言い聞かせている。自分よりも後に作られ自分よりも優秀な素体番号894(通称:弟)に強い劣等感を抱いているがそんな姿は微塵にも見せたくない。とにかくプライドが高い。

ちなみに義理の両親に捨てられてからはUGNで育った為、世間とのズレが生じている。スマホも最近使えるようになったし電子機器に死ぬほど弱い。パソコンがフリーズしたら「僕は悪くない。コイツが悪い」とパソコンのせいにするタイプ。

どれだけプライドが高く優秀な素体だとしても、人間としてはボンコってわけ。

【Crumble Days後】
「リア、支部長。タピオカを飲むのは良いんだが売る方を僕に任せきりにするのはやめてくれないかな!？」

コードネームの変更をきっかけに、黒宮リアと山田司英里への信頼度がカンストした。任務が終わればただの他人、という考えだったルイスを招き入れて様々な音を響かせてくれたのはこの二人である。口では文句を言うことが多いが、それが不器用な彼なりの愛情表現で、今でも岡市の支部にはあしげく通っている。